

# 株式会社 フジ電業

＜本社所在地＞京都市右京区花園伊町 3 番地

〒 616 - 8042

TEL : 075-463-8272

FAX : 075-464-4842

従業員数 6 名



## 省エネ家電への買換え促進のために工夫されたこと

- お買換え時の販促トークで『買う時安い商品か・買ってから安くつく商品か』徹してお話をする。
- チラシを通して五つ星の省エネ商品を分かりやすく訴求する。
- 省エネ訴求のチラシは、冷蔵庫・エアコン・テレビ等、単独の商品で訴求する。
- 自社のホームページでは『クールチョイス』の賛同企業であり、その内容を掲載し家電リサイクルに対して法令順守で完全実施で挑んでいます。
- 店頭では統一省エネルギーラベルを張りご来店客様にやさしく訴求しております。
- お得意様の販売履歴から 10 年たった商品の無料点検で、修理部品が無くなるのでそろそろお買換えの時期ですよ～と省エネ商品の訴求をしている。
- 法人様には照明器具の LED 化・業務用空調機器・消防設備誘導灯・業務用冷蔵庫等の買い替え促進の為の提案書を作成して成果を出している。



## 省エネ家電の販売にあたって、ご苦労された点

省エネ商品は価格が高くなり買われる時にちゅうちょされます。

高価格帯の商品は省エネ度だけではなく色々な装備が付いています。そういう装備が必要なお客様、必要とされないお客様がおられます。しかし色々な装備がいらぬお客様には選べる商品がありません。メーカー販社にも装備はスタンダードで超省エネ安価な商品を作るよう言っていますが、いまだメーカーは高機能な商品の競争をしております。

エアコンで言えば、お掃除機能を無くした安価な超省エネ商品。冷蔵庫ではドアの数を増やし庫内の使い勝手の良さを訴求していますがスタンダード超省エネはガラスドアでなくてもよい海外製より、庫内の仕切パーツは日本製が気が利いている程度の超省エネ機種を出してほしい。

## 「省エネ家電等マーケットモデル事業」(補助事業) に対するご意見・ご要望

省エネ商品の(販売に当たって)の中でも書いて有りますが、超省エネで安価で売れる商品の開発が必要かと思えます。五つ星の商品が多くなってきましたが、行政様・メーカー様をお願いします。

省エネ性能カタログを見ていますと、冷蔵庫の小型の機種で外国製他(国内大手メーカー)の機種がスタンダードタイプでありながら五つ星である省エネ商品が増えてきました。

中型・大型にもこのような商品が出てきますと、国内メーカーは太刀打ちできません、このタイプのラインナップを増やしてほしい所です。

販売価格は安いに越した事はないですが、多少高くても超省エネ商品なら絶対買われます。

価格競争の安価な商品をすべてコンプレッサーは超省エネでなければならないと行政で決めてもらえれば、メーカーは付加価値勝負になります、デザイン等斬新なものが出てくる可能性が有ります。自動車業界で言えばマツダのような企業、競争の観点を一から見直した結果と努力のたまものです。衰退する家電業界にも大きなメスを入れてほしい。

補助金事業は有った方がよいが、申請の手続きの難度・額面通り頂けない等、中小企業では参加する事もちゅうちょする用では、弱者の小売りは守れません。